

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告の方法	当社のホームページに掲載する <a href="https://www.ferrotec.co.jp/">https://www.ferrotec.co.jp/</a>
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 JASDAQスタンダード

### ・株主に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

### 年間IRカレンダー

第4 四半期			第1 四半期			第2 四半期			第3 四半期		
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	第3四半期開示		本決算	決算発表 決算説明会	株主総会	第1四半期開示	第2四半期決算		第2四半期決算発表 第2四半期決算説明会		

# Ferro Tec

株式会社 フェローテックホールディングス

〒103-0027

東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階

TEL 03-3281-8808 FAX 03-3281-8848

URL <https://www.ferrotec.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



森林に配慮して適切に管理された  
森林認証紙を使用しています。

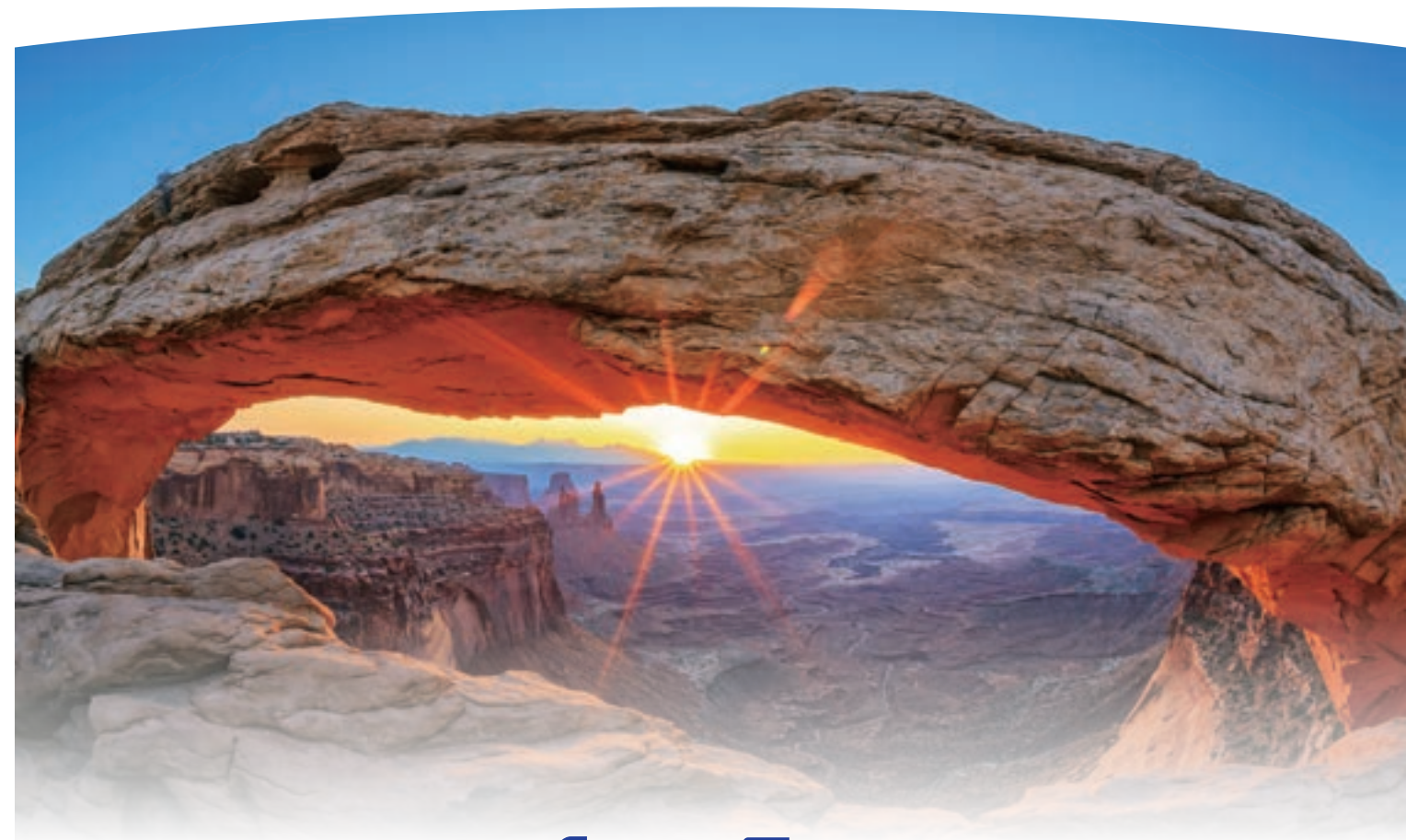


環境に配慮した植物油インキを  
使用しています。

# 第40期 第2四半期決算報告

2019年4月1日～2019年9月30日

証券コード：6890



# Ferro Tec

株式会社 フェローテックホールディングス

## 株主の皆さまへ



代表取締役社長  
**山村 章**

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第40期中間決算報告をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当社グループが属するエレクトロニクス産業では、スマートフォンやデータセンター用サーバーの販売が落ち込み、半導体メーカーの設備投資は調整局面となっております。加えて米中貿易摩擦の影響もあり、当社グループのマテリアル製品販売も伸び悩みました。一方、中国国内の需要にお応えし、新たに8インチウエーハ工場を杭州市に竣工いたしました。また、お客様の保有する製造設備の洗浄サービスも好調で、こちらも銅陵市の新工場が立ち上がりました。

移动通信システム業界では、海外で第5世代通信がスタートしました。自動運転レベルは段階的に上がっていくものと期待されます。また、通信速度の改善により遠隔医療も現実的なものとなります。これらに使用される通信チップやEV自動車や医療機器に搭載するセンサー類などの電子部品需要は、より一層増加するものと考えられ、半導体設備投資の再開を待ち望んでおります。

当社グループでは、コア製品であるサーモモジュールを移动通信システム業界に供給しており、その他、医療、半導体、自動車など成長産業の機器に採用され社会に貢献しております。

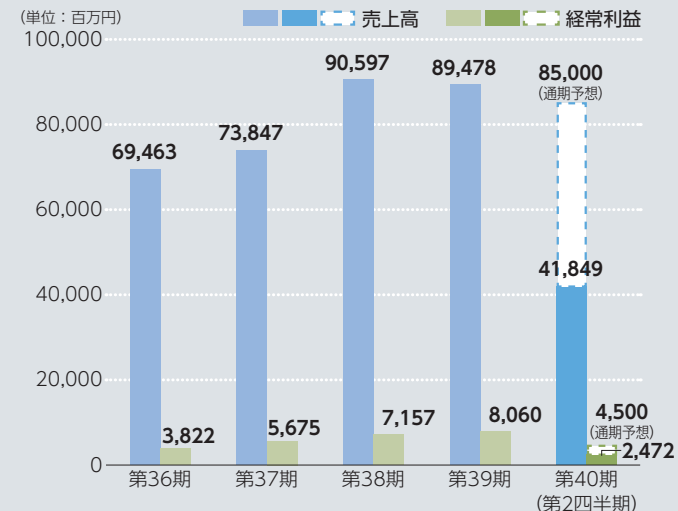
当社グループの経営の基本方針に基づき、株主の皆さまにとって「成長する楽しみが持てる企業」であり続けることに努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

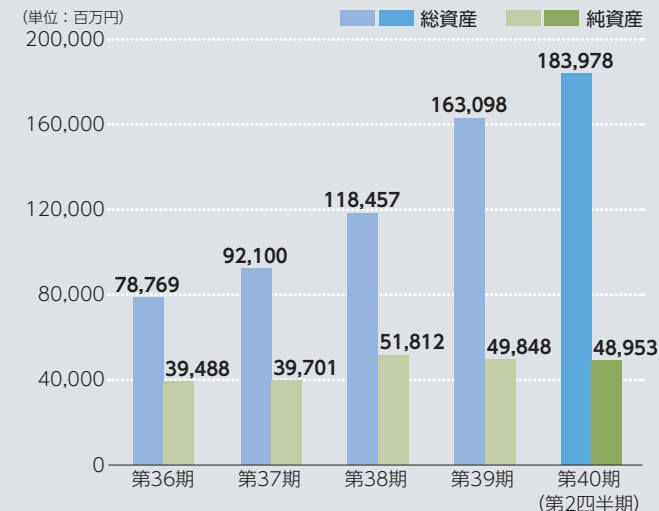
2019年12月吉日

## 財務ハイライト

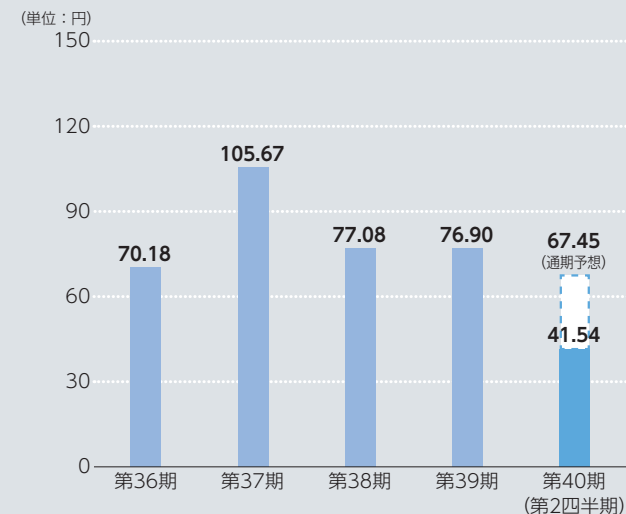
### 売上高／経常利益



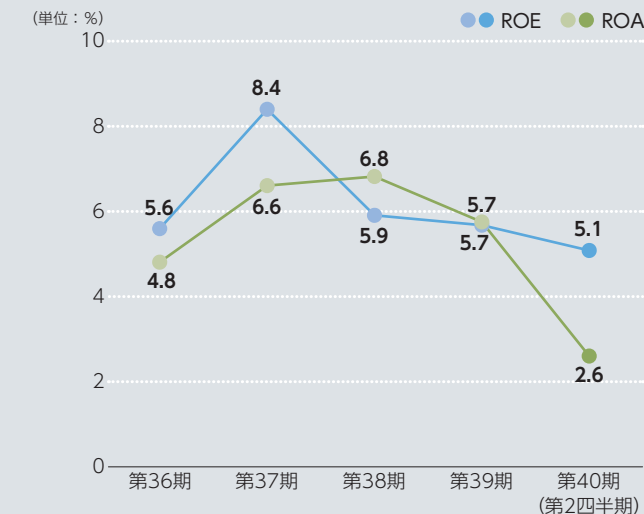
### 総資産／純資産



### 1株当たり当期(四半期)純利益



### ROE(自己資本当期純利益率)／ROA(総資産経常利益率)



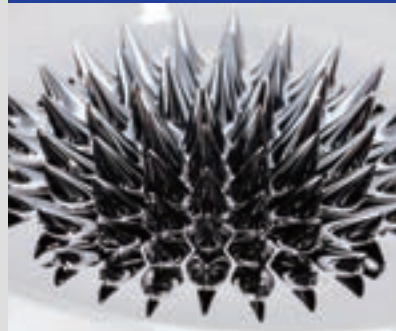
※第40期については、通期業績予想数値をベースにしています。

# ABOUT FerroTec

## ○ 独自のコア技術

フェローテックのコア技術であるNASAアポロ計画から誕生した「磁性流体」と冷熱素子「サーモモジュール」を応用した技術で幅広い分野で貢献しています。

### 磁性流体



流体でありながら、外部磁場によって磁性を帯び、磁石に吸い寄せられる機能性素材。1960年代のNASAスペースプログラムで、無重力環境の燃料輸送等の目的で開発されました。現在は、スピーカーやアクチュエーター、センサー、分別リサイクル用途、その他当社コア製品の真空シールにも利用されています。

### 真空シール



フェローテックが世界で初めて商品化に成功しました。【密封空間を守る】世界シェアはNo.1です！  
ゴムのシール(パッキン)の代わりに液体の磁性流体を用いることで、真空を保持しながら高速回転が伝えられる部品を作りました。半導体製造装置の一部です。

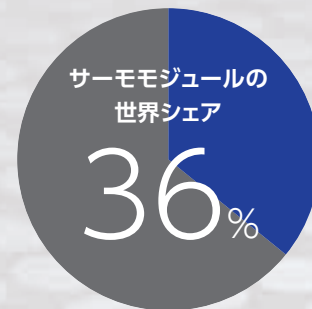
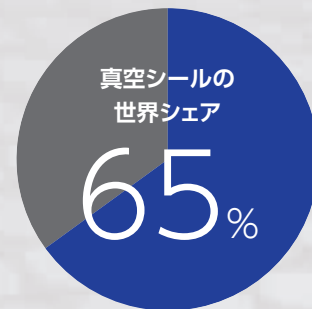
### サーモモジュール



直流電流を流すことで温度差を生じる半導体冷熱素子(ペルチェ素子)サーモモジュールは電気を通すと片面が温まり、もう片面は冷やされる冷熱素材(半導体)です。  
この特長を利用したさまざまな商品が生まれています。

## ○ トップシェア

ニッチトップ戦略でグローバルシェア  
「真空シール:65%」「サーモモジュール:36%」  
トップシェア製品を保有する高収益企業です。



## ○ 暮らしを支える

フェローテックの製品はあなたが見えないところでビジネスやインフラを支え、気づかないところであなたの暮らしとふれあっています。

<p>エレクトロニクス産業</p>	<p>いまや暮らしの中でもビジネスにおいても手放せないスマートフォンや節電・環境対策にも欠かせないLEDなどの製造工程にもフェローテックの製品が活躍しています。</p> <p><b>最終製品例</b> スマートフォン/パソコン関連/フラッシュメモリ/LED/DVD/フラットパネルディスプレイ/有機ELパネル</p> <p><b>当社使用製品</b> 真空シール/石英製品/シリコンパーツ/磁性流体</p>	
<p>自動車産業</p>	<p>自動運転タクシーの実証実験が行われ、EVやハイブリッド、GPSが当たり前になっている時代ではそれらを安全に管理し、伝える技術が必要。楽しいドライブや安全な人の移動のそばにはいつもフェローテックがいます。</p> <p><b>最終製品例</b> 温調シート/カーオーディオ/カーナビ/電力制御/パワー半導体ミラー/液晶、有機EL/タッチパネル/スピーカー/ステアリングヒーター・クーラー/カップホルダ</p> <p><b>当社使用製品</b> 真空シール/石英製品/シリコンパーツ/磁性流体/サーモモジュール</p>	
<p>家庭民生品</p>	<p>IoTによりさまざまな人やモノ、情報がインターネットでつながるとネット製品や家電の境界もなくなり、家電が人を見守る時代がやってきます。その先端にいつもフェローテックがいます。</p> <p><b>最終製品例</b> 液晶テレビ/エアコン/ワインセラー/ドライヤー/オーディオスピーカー/美顔器/空気清浄機</p> <p><b>当社使用製品</b> サーモモジュール/磁性流体/パワー半導体用基板</p>	
<p>医療機器</p>	<p>日本を中心に世界の先進国では今後益々高齢化が進み、それに伴い医療機器分野での当社の役割も増大すると考えられます。内視鏡や血液分析装置、その他検査装置等でもフェローテックの活躍するフィールドは広がっていきます。</p> <p><b>最終製品例</b> 内視鏡/血液分析装置/磁性ナノ粒子/医療用超音波エコー装置/PCR(DNA増幅器)</p> <p><b>当社使用製品</b> セラミックス/サーモモジュール/磁性流体</p>	

# 米中貿易摩擦における当社のポテンシャル

## ▶ 今後、起こりうるリスク面のシナリオ

<p><b>中国製品に対する輸入関税の更なる引上げ</b> (2019年5月 10%→25%へ)</p>	<p><b>中国個別企業に対する実質上の米国禁輸措置</b></p>	<p><b>中国特定企業に対する最先端米国製製造装置の輸出規制</b> (2018年中国DRAMメーカーに適用した同様のケース)</p>
<p><b>影響</b> 中国の製造メーカー、米国輸入企業などの業績への影響 (更に税率が上がる場合)</p>	<p><b>影響</b> 対象となる中国製通信機器のように、販売減の可能性(製造装置、部品、消耗品の需要減)</p>	<p><b>影響</b> 最先端半導体の中国での国産化の遅れ。製造装置、部品、消耗品の需要減(原産地問わず)</p>

## 当社におけるポテンシャル(中国国産化加速)

中国国内の動き	中国企業の対策	当社の具体的なポテンシャル
中国製半導体製造装置の活用	中国製造装置部材の国産化加速	真空シール、石英、セラミックス、シリコンなど、マテリアル製品の需要拡大



部品洗浄  
※中国内FAB増加で恩恵

## 今後、中国で起こりうる動き

<p><b>中国政府による、半導体企業に対する法人税優遇政策</b></p>	<p><b>中国製半導体製造装置の活用</b></p>	<p><b>半導体デバイスメーカー、製造装置メーカー等による国産部材の調達加速</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2年間の免税措置</li> <li>● 3年後の法人税減税</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最先端ではない、レガシープロセス向け中国製製造装置</li> <li>● 政府による資金面サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リスク管理として、サプライチェーンの見直し、調達方針の変更(米国系部材メーカー等からの調達見直し)</li> </ul>



# 『装置部品洗浄』事業について

純粋洗浄、超音波洗浄のほかに半導体とFPD製造装置(TFT・OLED)の部品洗浄を行っています。  
純水洗浄のほかにサンドブラスターやプラズマ溶射装置も完備しています。

また、最新の微細化である28nm対応の最新設備で、お客様のご要望にお応えしております。

## 精密再生洗浄事業グループ



## 中国における部品洗浄拠点マップ

## 各洗浄拠点のご紹介

### FerroTec Anhui

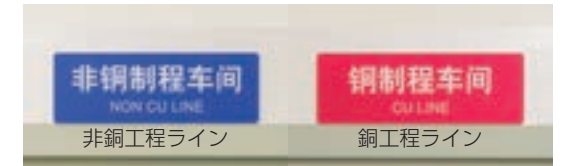
安徽省 安徽富樂徳科技発展有限公司



	半導体	ディスプレイ	総面積	サイズ能力	
	30%	70%	24000㎡	半導体(PVD/CVD/DIFF/Etch/Photo-L)	ディスプレイ
			クリーンルーム 2000㎡	長さ 4000mm ×幅 800mm ×奥行 500mm	10.5G

### FerroTec Dalian

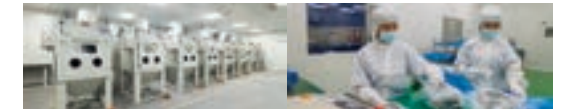
大連 富樂徳科技発展(大連)有限公司



	半導体	ディスプレイ	総面積	サイズ能力	
	100%	0%	6400㎡	半導体(PVD/CVD/DIFF/Etch/Photo-L)	ディスプレイ
			クリーンルーム 360㎡	長さ 1500mm ×幅 800mm ×奥行 500mm	—

### FerroTec Tianjin

天津 富樂徳科技発展(天津)有限公司



	半導体	ディスプレイ	総面積	サイズ能力	
	50%	50%	4000㎡ 半導体：1500㎡ ディスプレイ：2500㎡	半導体(PVD/Etch/CVD)	ディスプレイ
			クリーンルーム 400㎡ 半導体：200㎡ ディスプレイ：200㎡	長さ 1500mm ×幅 800mm ×奥行 500mm	8.5G 長さ 3200mm ×幅 800mm ×奥行 1000mm

各洗浄拠点のご紹介

# FerroTec Sichuan

四川省 四川富樂徳科技發展有限公司



## 第一工場

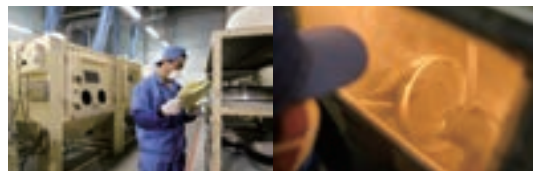
	半導体	ディスプレイ	総面積	サイズ能力	
	0%	100%		5000㎡	半導体
			クリーンルーム	—	8.5G
		550㎡		長さ 3200mm ×幅 800mm ×奥行 1000mm	

## 第二工場

	半導体	ディスプレイ	総面積	サイズ能力	
	20%	80%		16000㎡	半導体(PVD/Etch/CVD)
			クリーンルーム	長さ 1500mm ×幅 800mm ×奥行 500mm	6G
		900㎡ 半導体：300㎡ ディスプレイ：600㎡		長さ 3000mm ×幅 1200mm ×奥行 850mm	

# FerroTec Shanghai

上海 上海富樂徳智能科技發展有限公司



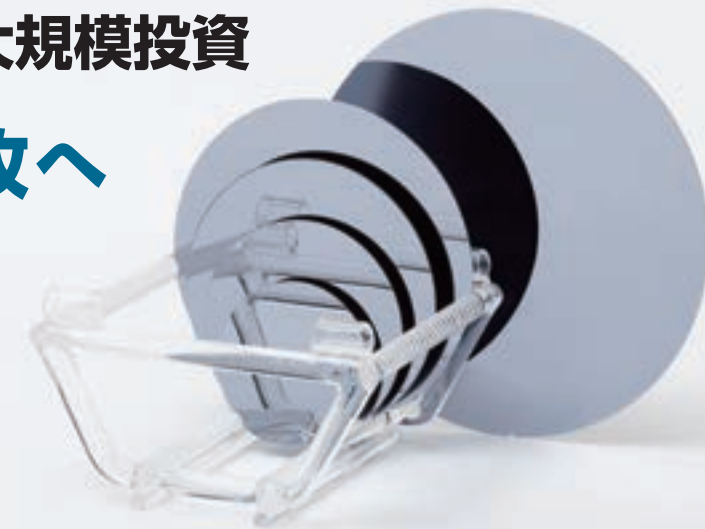
	半導体	ディスプレイ	総面積	サイズ能力	
	100%	0%		1500㎡	半導体(ETCH)
			クリーンルーム	長さ 800mm ×幅 800mm ×奥行 400mm	—
		200㎡			

特集  
3

## ウエーハ事業への大規模投資

# 最大月産約88万枚へ

- ▶ 中長期のニーズを見据え、22年/3期までに約456億円を大口径ウエーハに投資
- ▶ 22年/3期に大・中・小口径合わせて月産約88万枚体制を目指す



### 杭州

12-inch 3万枚/月  
8-inch 35万枚/月



8-inch棟

12-inch棟

### 上海

8-inch 10万枚/月  
4,5,6-inch 40万枚/月

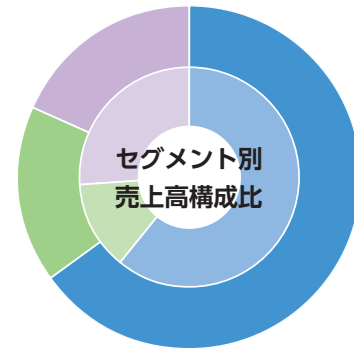


### 銀川

4,5,6,8,12-inch  
半導体用インゴット製造



## セグメント別事業概況



当社は、製品用途の類似性と販売先業種により区分し「半導体等装置関連事業」「電子デバイス事業」の2事業を報告セグメントとしております。

半導体等装置関連事業  
電子デバイス事業  
その他

	第39期 第2四半期 (内周)	第40期 第2四半期 (外周)
半導体等装置関連事業	61.0%	65.0%
電子デバイス事業	13.0%	16.7%
その他	26.0%	18.3%

### 半導体等装置関連事業

真空シールは、半導体および有機 E L パネルなどの製造装置内に装着され、密封空間を保持する機能部品です。半導体や有機 E L パネルの設備投資の調整局面が続いた結果、同製品の販売は減収となりました。また、石英製品、セラミックス製品、CVD-SiC製品など半導体のウエーハプロセスに使用されるマテリアル製品は、各種メモリの価格が下落したため在庫調整により、デバイスメーカー各社の装置稼働率は軟調に推移し、需要は弱いものとなりました。

売上高 **271**億円 営業利益 **26**億円



セラミックス製品



真空シール

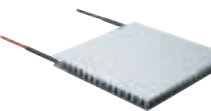
### 電子デバイス事業

主力の自動車温調シート向けサーモモジュールは、北米市場および中国市場での自動車販売台数が前年割れとなり弱含みの展開となりました。その他の産業用途では、民生、移動通信システム、医療検査装置など、概ね計画のとおり推移しました。成長著しいパワー半導体用基板は、顧客の在庫調整が発生したものの売上は伸長しました。新たに自動車用途等のAMBパワー半導体用基板の開発に成功し、現在、顧客にてサンプルを評価中です。

売上高 **69**億円 営業利益 **13**億円



磁性流体



サーモモジュール

※ 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。  
各セグメントの売上高は、外部顧客に対する数値を記載しております。

## 連結財務諸表(要約)

決算情報についての最新情報、詳細につきましては当社のIRサイトをご覧ください。  
<https://www.ferrotec.co.jp/ir/>



### 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 2019年9月30日現在	前期 2019年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	76,282	77,271
固定資産	107,695	85,827
有形固定資産	100,785	76,133
無形固定資産	791	3,557
投資その他の資産	6,118	6,136
資産合計	183,978	163,098
<b>負債の部</b>		
流動負債	63,923	60,180
固定負債	71,100	53,069
負債合計	135,024	113,250
<b>純資産の部</b>		
株主資本	46,996	45,793
その他の包括利益累計額	1,643	3,705
新株予約権	50	26
非支配株主持分	262	323
純資産合計	48,953	49,848
負債純資産合計	183,978	163,098

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売上高	41,849	45,230
売上原価	27,941	31,353
売上総利益	13,907	13,877
販売費及び一般管理費	10,341	8,808
営業利益	3,566	5,069
営業外収益	786	610
営業外費用	1,879	813
経常利益	2,472	4,866
特別利益	66	147
特別損失	12	282
税金等調整前四半期純利益	2,526	4,731
法人税等	1,080	1,921
四半期純利益	1,446	2,809
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△93	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,539	2,825

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	933	5,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,229	△12,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,909	20,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	△204	△759
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,591	13,071
現金及び現金同等物の期首残高	31,555	23,648
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	122	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,086	36,720

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
四半期純利益	1,446	2,809
その他の包括利益	△2,076	△2,151
その他有価証券評価差額金	△1	△10
為替換算調整勘定	△2,066	△2,121
退職給付に係る調整額	10	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	△29
四半期包括利益	△630	658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△522	678
非支配株主に係る四半期包括利益	△108	△20

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式情報 / 会社情報 (2019年9月30日現在)

## 株式の状況

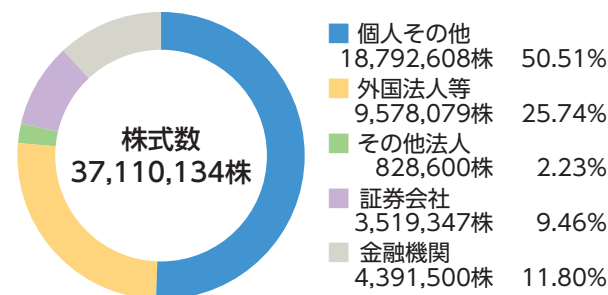
発行可能株式総数	67,000,000株
発行済株式総数	37,203,702株
株主数	22,124名

## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
野村信託銀行(投信口)	1,053,400	2.83
山村 章	833,200	2.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	745,500	2.00
立花証券株式会社	681,200	1.83
BBH LUX/DAWA SBI LUX FUNDS SICAV-DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	600,000	1.61
SMBC日興証券株式会社	595,600	1.60
JP MORGAN CHASE BANK 385166	568,900	1.52
RE FUND 107-CLIENT AC	553,200	1.48
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	442,400	1.18
株式会社三菱UFJ銀行	420,000	1.12

(注) 1.当社は、自己株式93,568株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2.表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 所有者別株式分布状況



(注) 1.自己株式93,568株は上記の円グラフ中の株式数に含まれておりません。  
2.表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 会社概要

商号	株式会社フェローテックホールディングス (英文表記) Ferrotec Holdings Corporation
設立	1980年9月27日
資本金	176億1,115万1,642円
株式公開	株式会社東京証券取引所 JASDAQ 1996年10月18日(証券コード:6890)
決算期	3月31日
従業員数	7,408名(連結)

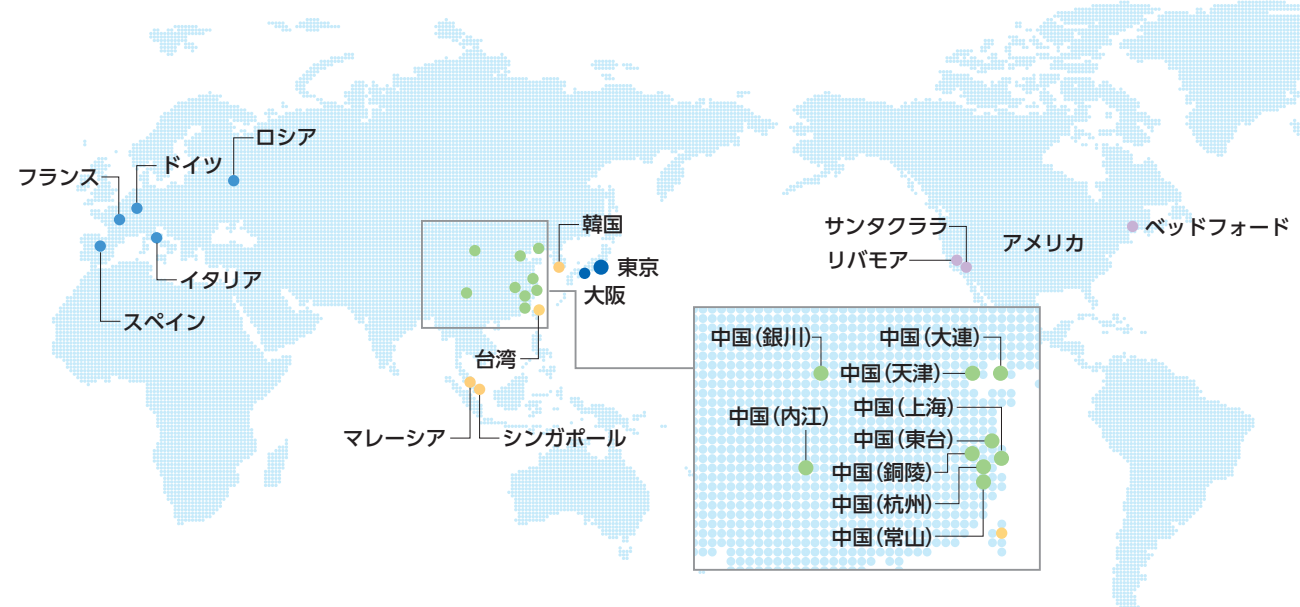
## 所在地

本社	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階
----	-------------------------------------------

## 役員

取締役	
代表取締役社長	山村 章
代表取締役副社長	山村 丈
代表取締役副社長	賀 賢 漢
取締役	若木 啓 男
取締役	鈴木 孝 則
取締役	宮 永 英 治
社外取締役	中村 久 三
社外取締役	柳 澤 邦 昭
監査役	
常勤社外監査役	樋口 隆 昌
社外監査役	藤本 豪
監査役	吉田 勝

## グローバルネットワーク



### 欧州

- フランクフルト (ドイツ)
- シュツットガルト(ドイツ)
- モスクワ (ロシア)
- リヨン(フランス)
- ミラノ(イタリア)
- マドリッド(スペイン)

### 中国

- 杭州
- 上海
- 銀川
- 天津
- 内江
- 大連
- 東台
- 銅陵
- 常山

### 東南アジア

- シンガポール
- 新竹 (台湾)
- ウィワソ (韓国)
- タンジン(韓国)
- クアラルンプール(マレーシア)

### 日本

- 東京[本社]
- 千葉
- 兵庫
- 石川
- 大阪
- 岡山
- 神奈川
- 山形
- ベッドフォード
- リバモア
- サンタクララ

販売拠点 生産拠点